



阿部 純 ひと あべこう一 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

政策実現へ確かな手応え

千葉県政6つの政策課題 阿部県議真摯な取り組み

「県民の幸せが一番」を政治信条とし、「安全・安心・命と暮らしを守る」を政治目標に掲げ、ますます存在感を高める千葉市稲毛区選出の阿部純(あべこういち)県議は、自ら6項目の政策課題を掲げ、新年度予算編成でもその政策実現に向けて真摯な取り組みを見せてきました。中でも夜間、休日における患者受入れ体制の整備や、子ども医療費助成事業、いじめ対策不登校児童生徒の支援等、2月議会で現在審議中の新年度予算案に数多くの項目にわたって予算計上され、阿部県議の要望が実現しています。県民の皆さまの安全・安心・命と暮らしを守るために、阿部県議は東奔西走しています。



1. 災害に強く、安全・安心な地域社会づくり

私たちは日々の暮らしの中で、頻繁に発生するコロナウイルスや災害から、どう我が身を守るかが大きな課題です。治安・防犯・防災対策に力を入れます。

2. 安心で質の高い医療、福祉を受けられる救命体制を整備

コロナ感染者による多くの尊い命を犠牲にされました。決して医療難民や介護難民を出してはなりません。そのために医療従事者の確保を目指し、併せて障害者福祉にも更なる力を入れます。

3. 充実した子育て支援対策の確立

少子化が確実に進行し人口減少が始まった今日、社会全体として子育てしやすい環境づくりが求められています。妊娠、出産、子育て支援、子ども貧困対策にしっかりと取り組んで参ります。

4. 心豊かな子どもたちを育てる「教育立県ちば」の創設

知育、徳育、体育のこの三育によるバランスの取れた心豊かな子どもを育む教育環境の整備に取り組みます。

5. 千葉県経済の活性化と雇用対策の確立

元気な千葉県、そのためには中小

企業、小規模事業者支援に力を入れます。また、千葉県の魅力である農・山・漁村における地域資源の活用にも努め、その効果を県内すみずみまで発揮させるためにも、道路ネットワークの整備促進に努めます。

6. 千葉県と千葉市の連携協力の推進

千葉市選出の議員として、熊谷知事、神谷市長と連携しながら、県市間の懸案事項について解決を図って参ります。

(1) 県の千葉市への単独補助金の他、政令市並みの公平な扱い

(2) 子ども医療費助成の拡充に努めて

(3) 千葉市水道事業と県水道事業の統合

安全・安心・命を守る!

阿部県議の要望を 知事・市長へ確かにお届け

県は、開会中の2月定例県議会に新年度一般会計当初予算案を上程し、ただいま議会で審議中です。新年度予算案は、阿部県議への皆さまのご要望が着実に反映されています。

県民の命や健康に関わる主要事業

〔健康福祉部〕

- 保育人材確保等事業 (25億1508万円)
 - ・施設型給付費
 - ・地域型保育給付費
- 不足する保育士の確保を図るため、潜在保育士等の就労支援、各種研修、給与改善等の人材確保・定着対策を実施する。
- 子ども子育て支援事業 (355億1863万円)
 - ・子ども子育て支援法に基づき子ども子育て支援策を実施する。
 - 高齢者福祉対策



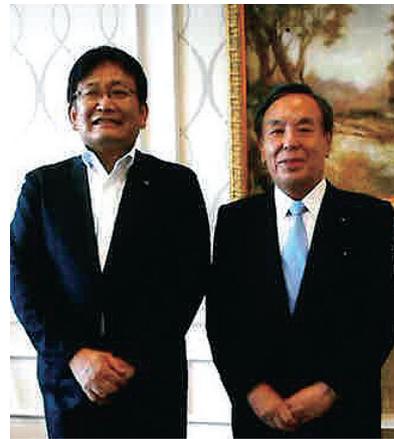
熊谷知事と語る阿部県議

- (37億9389万円)
 - ・特別養護老人ホーム及び老人短期入所居宅の創設等に要する経費に対し助成する。
 - 障害者グループホーム関連事業 (6億4829万円)
 - ・障害者グループホームの運営費等の補助など。
 - 周産期医療施設運営費補助事業 (10億828万円)
 - ・周産期母子医療センターの運営費に対して補助を行い、周産期医療体制の確保を図る。

- 地域医療介護総合確保基金事業 (119億2166万円)
 - ・「地域医療介護総合確保基金」を活用し、医療介護福祉に関する各種事業を実施していく。

- がん対策事業 (2億3452万円)
 - ・平成30年3月に策定した「千葉県がん対策推進計画」に基づき、がんの予防、早期発見、がん治療の充実、緩和ケアの推進など総合的ながん対策を推進する。
- 難病医療費助成事業 (75億円)
 - ・平成27年1月に施行された「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づき、原因が不明で治療方法が確立していない難病のうち、

- がん対策事業 (2億3452万円)
 - ・平成30年3月に策定した「千葉県がん対策推進計画」に基づき、がんの予防、早期発見、がん治療の充実、緩和ケアの推進など総合的ながん対策を推進する。
- 難病医療費助成事業 (75億円)
 - ・平成27年1月に施行された「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づき、原因が不明で治療方法が確立していない難病のうち、



神谷千葉市長と阿部県議

が定められた338疾病について、患者の医療費の自己負担を軽減し、治療の促進を図る。

- 新型コロナウイルス感染症対策 (961億1263万円)
 - ・新型コロナウイルス感染症から県民の命を守るために必要な対策を講じていく。
- 医師着任の育成事業 (13億5400万円)
 - ・医師研修事業として初期研修医後期研修医の受け入れなど、医師の確保対策事業として、民間人材紹介会社の利用、専門雑誌の広告掲載、ホームページによる募集広報、千葉大学等への医師派遣要請などを実施する。
- 教育
 - ・教員の働き方改革とスクールサポートスタッフ配置事業 (4億3100万円)

- 小学校専科非常勤講師等配置事業 (3億9400万円)
 - ・児童の学力及び学習意欲等の向上を目指し、専門的な教科指導の充実や質の高い授業づくり、他の教員の指導力向上を行うため、県独自に専科教員等を小学校へ配置する。
- スクールカウンセラー等配置 (10億2210万円)
 - ・いじめ、不登校、暴力行為などの早期発見・早期解決のため、スクールカウンセラーを配置し、児童生徒保護者、教職員等からの相談対応等の支援を行うとともに

に、スクールソーシャルワーカーを配置して福祉等の関係機関との連携を図る。

- 県立学校空調設備整備事業 (11億9502万円)
 - ・教職員の執務環境及び生徒の学習環境の改善を図るため、県立学校の空調について、職員室等管理諸室に加え、特別教室についても整備を進める。
- 県立学校トイレ改修事業 (12億910万円)
 - ・県立学校のトイレ環境の改善と洋式化率の向上を図るため、トイレの先行改修及び和式トイレの洋式化の整備を引き続き実施する。
- 交通安全施設整備事業 (39億3264万円)
 - ・信号機新設13基、信号灯のLED化、標識横断歩道の補修を含む道路標示の整備など。

●県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見をお聞かせください

あべこういち 県事務所
 〒263-0043 TEL.043-287-8595
 千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401 FAX.043-285-2192
 阿部 総一 検索 ホームページ <http://abe-koichi.com/>

市の防災へりへ補助

県は、新年度当初予算案で千葉市消防局が整備する防災ヘリコプターの運航補助経費として、新たに7千万円を計上しました。同運航経費の補助は、県と千葉市の間で共通する行政課題について、熊谷知事と神谷千葉市長が直接話し合う形の連携推進会議の場で合意したもので、今後も両者の関係が一層正常化する機会になるものと期待されています。かねて県と政令市である千葉市とは、意志疎通がままいっていましたが、阿部県議ら千

業市選出の県議らが両者の橋渡し役を行ってきたこともあり、今回の防災ヘリの運航経費補助という形で県と市の関係が正常化したと見られています。

市の防災への活動は、県が出動要請すれば、災害時に市外であっても復旧・復興に関する業務に出動し、その所要経費を県が補助し、他の市町村の要請で救助や消火活動などに市の防災ヘリが出動した場合でも県が経費の部を負担することになります。